

◆ コンセプト「イノベーションの新地平を拓く」

- 社会の非連続・微小な変化の兆候(weak signals)を発信
- 「グローバルな社会の動向」からみた政策のポイントと、科学技術イノベーションが果たす役割についても議論
- NISTEPが実施する幅広い調査研究を紹介
 - 科学技術・学術動向, 産学連携, 起業や人材流動, 地方創生, etc.
 - 発行: NISTEP 編集、出版管理: 科学技術予測センター

- 年4回発行 (3月、6月、9月、12月)
- 1400部 (冊子)
- 1号あたり記事約10本、約60P



創刊号

◆ 特徴

- 電子版(Web)主体で冊子体の良さともバランスのとれたメディア
 - 冊子版発行前に、論文単位でWeb先行公開 (html:マシンリーダブル)
 - 記事ごとにDOI (永久識別子) を付与し、記事にたどりつきやすく
 - 主な読者層として内閣府総合科学技術・イノベーション会議議員、府省政策担当者、企業・研究機関の長、企画担当者、研究者、マネージャ、科学技術報道関係者など
- NISTEPの特色を生かした編集体制
 - 学長クラスへの特別インタビューによる見識の紹介
 - ナイスステップな研究者へのインタビューによる若手からの示唆の提供
 - 科学技術予測センターの成果の公開
 - 各調査研究グループの調査報告書の先取り、深堀レポート等
- KIDSASHI (きざし) との連携
 - 科学技術予測センターが収集・分析した「変化の兆し・変化の種」の情報を提供する KIDSASHI (<https://stfc.nistep.go.jp/horizon2030/>) より発展させた記事の掲載

Web先行公開記事



例) 日本機械学会会長岸本 喜久雄教授インタビュー (2017春号)
<http://doi.org/10.15108/stih.00063>
 (記事ごとに付与されるDOIを用い、いつでも記事に直接アクセス可能)